

# 輝く!! 富(む)山の仕事人!!

川上~川下まで、森林・木材に関わる様々な分野で頑張る人を紹介します。

## 富山県西部森林組合氷見支所 協力作業班 小川シンポさん、テレザミユキさん

富山県西部森林組合氷見支所管内で森林整備を主な仕事としておられる、小川シンポさん、テレザミユキさん夫妻をご紹ひします。



(右から) 小川 シンポさん  
小川 テレザ ミユキさん

協力作業班（直接雇用ではない請負作業班）として、森林整備に従事しておられます。

が美しいため、仕事の依頼主からは小川さんを指名されることも多い。また、無線機内蔵型のヘルメットや空調服をいち早く取り入れ、他の班へも普及される等、労働安全の意識も大変高い」と信頼を寄せています。

### 1 現在の仕事について

植栽や下刈りといった保育作業のほか、竹林整備や電力会社の支障木伐採など、年間を通して幅広い仕事を行っておられます。

### 2 仕事で遭遇した恐怖体験

一度、オスの大きなイノシシに襲われたことがあり、二人で咄嗟に木に登り、樹上で30分以上も震えあがっていたとか。考えただけでも恐ろしい話ですが、人間、追い込まれると、普段はできない木登りさえ可能となるのです。

### 3 森林・林業に対する思い

「決して森林整備はお金のためだけにやっているのではない」と力強く話すシンポさん。「小川さんに育ててもらったおかげで立派な林になった」と言ってもらえるよう、どんな現場も丁寧な施業を心がけているそうです。

### 4 小川さん夫妻へ寄せられる信頼

西部森林組合氷見支所の土佐支所長は、「小川夫妻の仕事はとても丁寧で、仕上がり

捨てられる運命にある犬を譲り受けるなどして、氷見市のご自宅で8匹の愛犬と共同生活している心優しき」夫妻。

来日直後は、言葉や文化の壁など、様々な困難もあつたとは思いますが、大きな声で笑い飛ばす明るさに、「この夫婦の強さを感じました。主伐・再造林の推進により再び需要が高まっている保育作業で、その技術を存分に發揮されることを期待しています。



スギ伐採跡地への無花粉スギによる再造林に備え地拵作業中

文責 高岡農林振興センター森林整備課林政・普及班